



WEBサイト・SNSでも情報をお届けしています。



リズム株式会社WEBサイト
<https://www.rhythm.co.jp/>



Online Store 
<https://www.rhythm-shop.com/>



Official SNS    
<https://rhythm.jp/links/sns>

株主の皆様へ

中期経営計画に基づく成長戦略の実現を通じ リズムグループの持続的な成長につなげます

代表取締役社長 湯本 武夫



平素より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。2022年度は、中期経営計画の初年度にあたる重要な一年でございましたが、新型コロナウイルス感染症関連はもとより、社会経済の様々な事象が事業環境を圧迫する中、変化への対応力不足などにより困難を伴う一年となりました。

2022年度(2023年3月期)決算の概要

上半期においては、精密部品事業の過年度からの好循環継続によって成長を先取りする勢いでありましたが、円安の長期化に伴う海外で生産した国内販売品における仕入れ値の上昇や、事業再編中の中国工場におけるコロナ禍行動制限による諸課題の解決の遅れなどが収益の向上を大きく阻害する結果となりました。また、第4四半期以降、主力の精密部品事業において客先の生産調整による受注急減速が重なり、思わぬ売上高の停滞と在庫高の増大に至りました。この結果、2022年度の全体業績は前期比増収ながら若干の減益となりました。

中期経営計画(2022-2024年度)の達成に向けて

初年度の2022年度は、前記の通り主に為替影響及び中国工場の事業再編遅れなどを要因とし、利益面では計画未達となりました。しかしながら、精密部品事業における受注停滞は客先の一時的な減産調整によるもので、2023年度下半期以降は車載・家電・産業機器関連において受注の回復が見込まれております。更に2024年度に向けてEV関連を始めとした新規案件が予定され、事業の成長軌道に曇りはございません。

生活用品事業においては、引き続き厳しい業績見通しですが、クロックの採算合理化に取組む一方、快適品は本格参入2年目を迎

える2023年度も順次新製品を投入しラインナップ強化を進めてまいります。併せて製品の特性に応じた訴求力の高い販路の拡張に邁進し、早期の拡大成長に挑戦してまいります。中国工場の構造改革と採算化については2023年度いっぱい時間を要する見通しですが、改善の道筋をつけて進めております。精密部品、生活用品両事業ともに、前期からの重要課題である原材料価格の高騰や仕入れ値への為替影響に対処すべく、価格改定の対応遅れを取り戻しつつあり、正常化に向けて進んでいるところです。

これらの取組から、2023年度は上半期の停滞を下半期以降解消し、売上高315億円、営業利益11億円を見込んでおります。なお、2024年度は中期経営計画の通り売上高355億円、営業利益20億円を達成出来るものと目論んでおります。

財務・サステナビリティ及び経営基盤強化等への取組について

財務・サステナビリティ戦略についても、次ページにお示しの通り実現に向けた取組を実施し、併せてこれらを支える経営基盤の強化を図ってまいります。プライム市場上場維持基準適合に向けては、2022年度末時点において流通株式時価総額について基準未到達ですが、業績向上を柱に流通株式比率の向上や株主還元強化について取組むと共に、PBRの向上に向けた計画策定及び開示について順次対応してまいります。

当社グループは、お客様をはじめステークホルダーの皆様のご期待に真摯なものでお応えできることを誇りとし、更なる可能性を信じて挑み続けてまいります。皆様のご指導ご支援の程、心よりお願い申し上げます。

売上高

312億31百万円
(前期比4.1%増)

営業利益

8億86百万円
(前期比0.7%減)

親会社株主に帰属する
当期純利益

7億94百万円
(前期比23.0%減)

1株当たり配当金

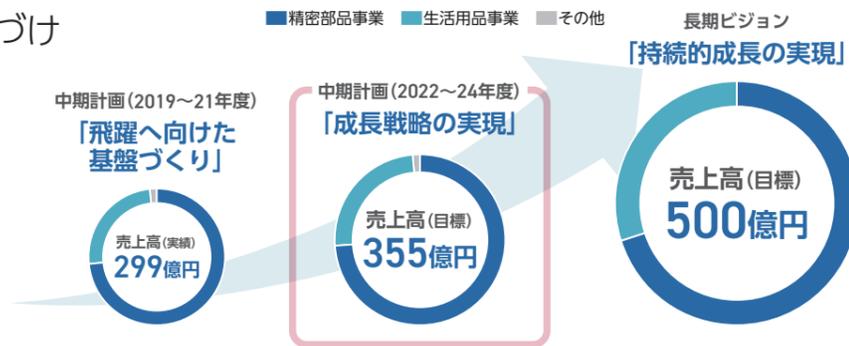
48円50銭
(前期37円50銭)

Medium-term management plan

中期経営計画(2022-2024年度)

1. 中期経営計画の位置づけ

当社グループは、長期ビジョン「もの造りで圧倒的な強さを発揮し、自ら変化を作り出す企業へ」の実現に向けて、本中期経営計画の3年間を成長戦略の実現フェーズと位置づけ、持続的成長と企業価値向上に努めてまいります。



2. 経営目標と2022年度の実績

売上・利益計画	2022年度(計画)	2022年度(実績)	2024年度(計画)
売上高	307億円	312億円	355億円
営業利益	10億円	8.8億円	20億円
経常利益	13億円	12.4億円	22.5億円
親会社株主に帰属する当期純利益	10億円	7.9億円	16億円

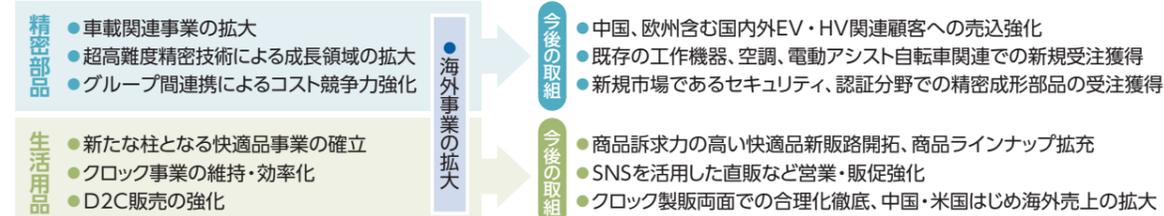
財務指標	2022年度(計画)	2022年度(実績)	2024年度(計画)
営業利益率	3.3%	2.8%	5.6%
ROE	3.8%	2.8%	5.6%
海外売上高比率	46%	47%	48%
車載関連売上高	105億円	97億円	120億円

非財務指標	2022年度(実績)	2024年度(計画)	2030年度(計画)	2050年度(計画)
CO ₂ 排出量削減※1	※2	—	30%減	実質ゼロ
女性従業員比率※3	31.3%	35%以上	—	—

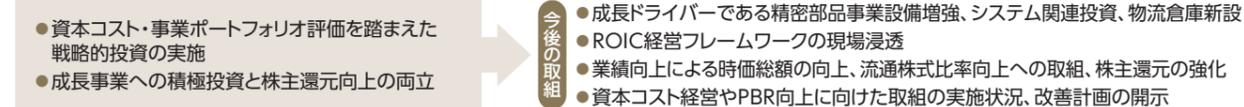
※1 削減割合は2018年度比、削減対象はscope1+2における排出量原単位とする。
※2 算定次第当社WEBサイト(https://www.rhythm.co.jp)内にて公開予定。なお、2021年度の実績は8.7%減。
※3 対象は国内の当社グループ5社における正社員・契約社員・パート従業員とする。

3. 経営戦略と経営基盤の強化

事業戦略 方針 製販技一体戦略による成長領域の拡大



財務戦略 方針 事業成長重視の戦略的投資と株主還元向上



サステナビリティ戦略 方針 事業・企業活動を通じた社会価値創出



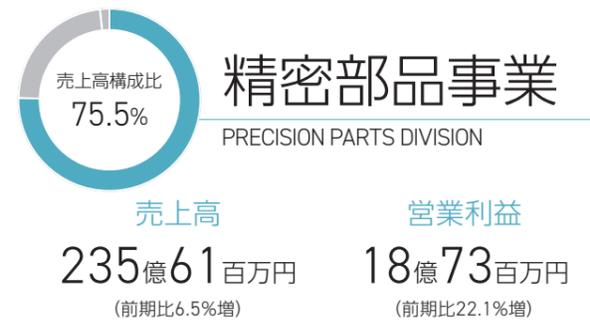
経営基盤



※Stakeholder Relations:ステークホルダーとの関係

Segment Overview

セグメント別の概況



国内では、自動車・太陽光発電向け部品の半導体入手難が継続しており、取引先各社の生産調整の影響を受けましたが、空調機器向け部品につきましては、受注が好調に推移いたしました。また、材料費高騰、円安の為替影響等が利益圧迫要因となりましたが、堅調な受注や一部価格改定により、国内全体では増収増益となりました。

海外では、コロナ禍が終息となり経済活動が戻りつつあるものの、国内同様取引先各社の生産調整の影響を受け販売は伸び悩み、物価高騰の影響も受けました。一方、円安による為替換算額の押し上げもあり、海外全体では増収減益の結果となりました。

これらの結果、精密部品事業全体では増収増益となりました。

主な事業内容

- タブ端子・テーピング端子・端子台など、自動車、太陽光発電、電動アシスト自転車や家電製品に使用される接続端子等の製造販売。
- 産業機械、光学機器、事務・通信機器、自動車、時計等に使用される精密部品、高難度精密金型の製造販売。
- 電子機器等のEMS、情報関連機器、車載関連機器、加飾複合品の製造販売。



国内では、オンライン販売は好調に推移し、新たな事業の柱と位置づける快適品につきましても新製品を投入しましたが、主に百貨店・家電量販店・ホームセンター等のクロック店頭販売の減少により、減収となりました。利益面につきましても、一部販売価格の改定を行いました。半導体、原材料の高騰や円安の影響により原価が悪化し、減益、営業損失となりました。

海外においては、台湾・香港等で売上の拡大、回復の動きが見られた一方で、中国及び米国経済の落ち込み等から苦戦しましたが、円安による為替換算額の押し上げ効果により増収となりました。利益面では中国拠点での採算改善に努めましたが、材料費、物流費の高騰の影響により増益ながら営業損失となりました。

これらの結果、生活用品事業全体では減収減益、営業損失となりました。

主な事業内容

掛時計・置時計・デジタル時計などのクロック、クロックムーブメント、防災行政ラジオ、USBファン、加湿器、アロマディフューザーなどの製造販売。



TOPICS 2022.4—2023.3

トピックス



2021年度に続き、2022年度も浦和レッズハートフルクラブによる小学生向けサッカー教室を開催し、地域社会・地域の人びととのコミュニケーションを深めました。



『埼玉りそな寄贈型CSR 私募債』を活用し、株式会社埼玉りそな銀行と連名で、さいたま市の地域型保育事業所125施設に当社製加湿器『MIST 300』を寄贈しました。



洗いやすい、くつろぎの加湿器
超音波式プールレス加湿器
MIST 300

- 2022年度グッドデザイン賞 (主催:公益財団法人日本デザイン振興会) を受賞
- iF DESIGN AWARD 2023 (主催:iF International Forum Design) プロダクト部門を受賞

第3期定時株主総会決議ご通知

当社第3期定時株主総会において下記のとおり報告並びに決議されましたのでご通知申し上げます。

記

報告事項 1. 第3期(2022年4月1日から2023年3月31日まで)事業報告、連結計算書類並びに会計監査人及び監査等委員会の連結計算書類監査結果報告の件

2. 第3期(2022年4月1日から2023年3月31日まで)計算書類報告の件

決議事項 第1号議案 剰余金の処分の件 本件は、原案どおり承認可決され、期末配当金は1株につき48円50銭と決定いたしました。

第2号議案 取締役(監査等委員である取締役を除く。)4名選任の件 本件は、原案どおり承認可決され、取締役(監査等委員である取締役を除く。)に平田博美、湯本武夫、山崎勝彦、宗像恭典の4氏が選任され、それぞれ就任いたしました。

以上

Company and Stock Information 会社・株式情報

会社概要 (2023年3月31日現在)

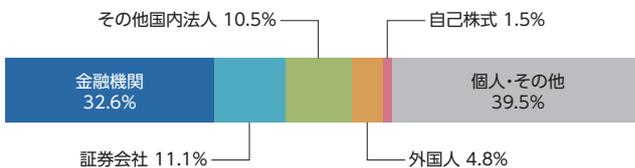
社名	リズム株式会社
設立	1950年11月7日
資本金	123億7,284万円
従業員数	連結2,482名 単体463名
主要営業品目	精密金型・成形部品・接続端子部品・車載機器・情報機器・電子部品・クロック・ウォッチ・その他精密機器各種
本店所在地	〒330-9551 埼玉県さいたま市大宮区北袋町一丁目299番地12 電話: 048 (643) 7211 (代表)

役員 (2023年 6月21日現在)	取締役会長	平田 博美
	代表取締役社長	湯本 武夫
	取締役常務執行役員	山崎 勝彦
	取締役執行役員	宗像 恭典
	取締役(監査等委員)	酒井 清貴
	取締役(監査等委員)	山下 和彦
	取締役(監査等委員)	鈴木 欽哉
	取締役(監査等委員)	奥野 泰久
	取締役(監査等委員)	内田 ひとみ
	執行役員	荒井 雄司
	執行役員	岩渕 秀一
	執行役員	木村 務
	執行役員	北嶋 芳一
	執行役員	山本 典久
	執行役員	貞末 浩
	執行役員	吉川 泰弘
	執行役員	相澤 竜也

株式情報 (2023年3月31日現在)

株式状況	発行可能株式総数	18,522,900株
	発行済株式の総数	8,385,093株
	株主数	7,710名

所有者別株式分布状況



株主還元策について

配当性向30%以上、一株当たり配当金30円以上を基本方針とし、株主還元強化と成長投資資金を確保しつつも、自己資本の積み増しを抑制し資本効率の向上を図ることが更なる株主価値・企業価値向上に資するものと判断し、前期末に続いて増配を実施し、一株当たり48円50銭といたしました。

株主メモ

株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
特別口座の 口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
郵便物送付先 (お問い合わせ先)	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 TEL 0120-782-031 (フリーダイヤル) 取次事務は三井住友信託銀行株式会社の本店及び全国各支店で 行っております。

リズム株式会社

お問い合わせ先
〒330-9551 埼玉県さいたま市大宮区北袋町一丁目299番地12
TEL.048 (643) 7211 (代表) <https://www.rhythm.co.jp/>



見やすいユニバーサルデザイン
フォントを採用しています。



環境保全のため、FSC®認証紙と植物油インキを使用しています。